平成17年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結) 平成16年 8月 5日

上場会社名 株式会社 バイテック

(URL http://www.vitec.co.jp/)

問合せ先 代表者役職 代表取締役社長 氏名 白井 舜一 TEL:(03)-3458-4611

責任者役職 常務取締役 氏名 成瀬 達一

東証第2部)

(コード番号:9957

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 17年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成 16年4月1日 ~ 平成 16年6月30日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況

(注)金額は百万未満を切り捨てて表示しております。

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期(当期) 純 利 益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
17年3月期第1四半期	33,464 21.7	545 89.7	526 123.1	292 279.8
16年3月期第1四半期	27,499	287	235	77
(参考)16年3月期	130,285	2,014	1,817	2,253

	1 株当たり (当期) 紅		潜 在 株 式 1 株当たり (当期)	調整後)四半期 純利益
	P	5 銭		円 銭
17 年 3 月期第 1 四半期	24	52	18	77
16年3月期第1四半期	6	54	4	89
(参考)16年3月期	191	40	144	43

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期(平成16年4月~平成16年6月)における日本経済は、企業収益が大幅に増加し、個人消費は緩やかながら着実に回復しております。

また、雇用情勢には依然厳しさが残るものの改善が進み、アメリカをはじめとする世界的な景気回復を背景に輸出の増加や民間設備投資の拡大に支えられ、日本の景気は堅調に回復しております。

このような状況にあって、当社グループが関連するエレクトロニクス・情報通信分野において、デジタル家電景気は引き続き活況を呈し、中でも薄型テレビ、デジタルカメラ、DVDレコーダー(デジタル多用途ディスク)は、国内の需要増に加え海外での需要が急速に拡大しつつあります。

また、携帯電話につきましても世界ベースでのカメラ付携帯電話の需要が堅調に推移しております。一方、 パソコンは調整局面を脱しノート型、デスクトップ型とも順調に需要回復しております。

このような経営環境の中で当社グループでは、DSC(デジタルスチルカメラ) DVC(デジタルビデオカメラ)などにキーデバイスとして搭載されるCCD(電荷結合素子)並びにL-LCD(低温ポリシリコン液晶表示装置)の販売が引き続き好調に推移したことに加え、バイポーラ等の周辺電子部品の販売も好調を持続しました。

さらに、デジタルテレビなどを中心とするデジタル家電へのDRAM搭載率が増加したことによりメモリーの販売も好調に推移しました。

その結果、売上高は33,464百万円(対前年同期比21.7%増)経常利益は526百万円(対前年同期比123.1%増) 四半期純利益は292百万円(対前年同期比279.8%増)と順調な経過を辿っております。

(2)財政状態(連結)の変動状況

(-) //3 - // (Called)				
	総資産	株主資本	株 主 資 本 株主資本比率	
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第1四半期	41,083	6,084	14.8	505 35
16年3月期第1四半期	49,544	3,457	7.0	293 32
(参考)16年3月期	41,070	5,670	13.8	482 10

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営 業 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	投 資 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第1四半期	369	50	766	3,023
16年3月期第1四半期	1,667	63	2,726	2,342
(参考)16年3月期	2,482	715	3,915	2,720

〔財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等〕

当第1四半期における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、3,023 百万円となり、前連結会計年度に比べて303百万円増加しました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果減少した資金は 369 百万円となりました。これは売上債権の減少 2,094 百万円が、在庫の増加 2,147 百万円及び仕入債務の減少 1,384 百万円を上回ったことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は50百万円であり、主に固定資産の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

主に運転資金の増加により、766百万円の微増となりました。

添付資料

- 四半期連結貸借対照表
- · 四半期連結損益計算書
- ・ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書
- ・ セグメント情報

以上

[参考]

平成 17年3月期の連結業績予想(平成 16年4月1日 ~ 平成 17年3月31日)

売上高		売 上 高	経常利益	当期純利益	
			百万円	百万円	百万円
中	間	期	69,000	1,050	600
通		期	138,000	2,400	1,200

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 102円02銭

〔業績予想に関する定性的情報等〕

平成 16 年 5 月 14 日発表の中間期及び通期の業績予想に変更はありません。

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、状況の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。

四半期連結貸借対照表

期別	当連結第1四半期		前連結第1四半期		前連結会計年度	
	(平成 16年6月30日)		(平成 15 年	6月30日)	(平成 16 年 3 月 31 日)	
科目	金額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%
流動資産						
1.現金及び預金	3,023		2,492		2,720	
2 . 受取手形及び売掛金	18,064		32,116		20,101	
3.た な 卸 資 産	7,414		6,333		5,249	
4.そ の 他	3,296		5,242		3,575	
5.貸 倒 引 当 金	1,680		7,357		1,663	
流動資産合計	30,119	73.3	38,827	78.4	29,983	73.0
固定資産						
1 . 有 形 固 定 資 産	5,996		6,455		6,057	
2.無形固定資産	332		648		348	
3.投資その他資産						
(1)投資有価証券	1,819		1,634		1,851	
(2)そ の 他	2,911		2,161		2,917	
(3)貸 倒 引 当 金	95		182		88	
投資その他の資産合計	4,635		3,613		4,681	
固定資産合計	10,963	26.7	10,717	21.6	11,087	27.0
資 産 合 計	41,083	100	49,544	100	41,070	100

(単位:百万円)

期別		1 四半期 6月30日)	前連結第 (平成 15 年		前連結会 (平成 16 年	
科目	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
(負債の部)		%		%		%
.流 動 負 債						
1 . 支払手形及び買掛金	15,272		24,592		16,315	
2.短期借入金	8,591		10,754		6,270	
3 . 一年内償還予定社債	700		300		700	
4 . 一年内償還予定転換社債	4,424				4,773	
5 . 一年内返済予定長期借入金	397		1,992		1,652	
6.賞与引当金	96		114		157	
7.そ の 他	586		866		495	
流動負債合計	30,068	73.2	38,622	77.9	30,365	73.9
. 固定資産						
1.社 債	2,500		1,200		2,500	
2.転換社債			4,956			
3 . 長期借入金	1,602		752		1,718	
4.退職給付引当金	41		48		36	
5.そ の 他	569		507		571	
固定負債合計	4,714	11.5	7,464	15.1	4,825	11.8
負 債 合 計	34,782	84.7	46,087	93.0	35,190	85.7
(少数株主持分)						
少数株主持分	216	0.5			209	0.5
(資本の部)						
. 資 本 金	4,503	11.0	4,325	8.7	4,328	10.5
.資本剰余金	1,698	4.1	1,520	3.1	1,524	3.7
.利益剰余金	117	0.3	2,163	4.4	1	0.0
. その他有価証券評価差額金	109	0.3	211	0.4	89	0.2
. 為替換算調整勘定	92	0.2	10	0.0	62	0.1
.自己株式	33	0.1	3	0.0	32	0.1
資本合計	6,084	14.8	3,457	7.0	5,670	13.8
負債、少数株主持分及び資本合計	41,083	100	49,544	100	41,070	100

四半期連結損益計算書

	期別		期 別 当連結第 1 四半期 (自 平成 16 年 4 月 1 日) 至 平成 16 年 6 月 30 日)		前連結第1四半期 (自 平成15年4月1日) 至 平成15年6月30日)		前連結会計年度 自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日			
科	目				金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比
						%		%		%
	. 売	上		高	33,464	100	27,499	100	130,285	100
	. 売	上	原	価	31,788	95.0	25,976	94.5	123,652	94.9
	売	上 総	利	益	1,675	5.0	1,523	5.5	6,633	5.1
	. 販売	費及び・	-般管	理費	1,129	3.4	1,235	4.5	4,618	3.6
	営	業	利	益	545	1.6	287	1.0	2,014	1.5
	. 営	業外	以	益	132	0.4	73	0.3	391	0.4
	. 営	業外	費	用	152	0.4	125	0.4	588	0.5
	経	常	利	益	526	1.6	235	0.9	1,817	1.4
	. 特	別	利	益			11	0.0	213	0.1
	. 特	別	損	失	3	0.0	31	0.1	953	0.7
	税金	等調整前四	口半期純	利益	522	1.6	215	0.8	1,077	0.8
	法	人	税	等	225	0.7	138	0.5	1,135	0.9
	少	数 株	主 損	失	4	0.0			39	0.0
[2	四半其	朝(当期)純利	益	292	0.9	77	0.3	2,253	1.7

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

			(单位:日月月)
期別	当連結第1四半期	前連結第1四半期	前連結会計年度
	自 平成 16 年 4 月 1 日	自 平成15年4月1日	自 平成 15 年 4 月 1 日
科目	至 平成 16 年 6 月 30 日	至 平成15年6月30日	至 平成 16年3月31日
. 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	522	215	1,077
減 価 償 却 費	116	176	607
貸 倒 引 当 金 の 増 減 額	25	0	5,788
受取利息及び受取配当金	72	15	132
支 払 利 息	60	87	335
売 上 債 権 の 増 減 額	2,094	2,365	8,814
たな卸資産の増減額	2,147	814	198
仕入債務の増減額	1,384	4,456	2,529
そ の 他	427	70	199
小計	356	1,811	2,784
利息及び配当金の受取額	72	15	132
利 息 の 支 払 額	46	112	311
法 人 税 等 の 支 払 額	38	46	121
営業活動によるキャッシュ・フロー	369	1,667	2,482
. 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	23	24	70
無形固定資産の取得による支出	22	29	70
投資有価証券の取得による支出	0	0	6
そ の 他	4	9	862
投資活動によるキャッシュ・フロー	50	63	715
. 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増減額	2,265	2,497	6,390
長期借入れによる収入			1,250
長期借入金の返済による支出	1,370	228	852
社債の発行による収入	407		1,967
配当金の支払による支出	127	_	400
その他	0	0	109
財務活動によるキャッシュ・フロー	766	2,726	3,915
. 現金及び現金同等物に係る換算差額	43	10	37
. 現金及び現金同等物の増減額	303	1,132	754
. 現金及び現金同等物の期首残高	2,720	3,432	3,432
. 連結子会社増加に伴う現金及び現金同等物の増加額		42	42
. 現金及び現金同等物の期末残高	3,023	2,342	2,720
		ļ	I

セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当連結グループは、電子部品の販売を主事業としている専門商社であり、主要なーセグメントの売上高及び 営業利益の金額とも全セグメントの 90%超となっております。

このため事業の種類別セグメント情報の記載の省略をしております。

【所在地別セグメント情報】

当連結第1四半期(自平成16年4月1日 至平成16年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	計	消去又は全社	連結
. 売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	27,954	5,510	33,464		33,464
(2)セグメント間の内部売上高	924	500	1,424	(1,424)	
計	28,878	6,010	34,888	(1,424)	33,464
営業費用	28,357	5,966	34,324	(1,405)	32,918
営業利益	521	43	564	(18)	545

- (注)1.地域は、地理的近接度により区別しております。
 - 2.地域の内訳は次のとおりであります。 アジア・・・東アジア及び東南アジア諸国

前連結第1四半期(自平成15年4月1日 至平成15年6月30日)

(単位:百万円)

	<u> </u>	110 - 1 - 10 - 1		,	1 1 7
	日本	アジア	計	消去又は全社	連結
. 売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	23,073	4,426	27,499		27,499
(2)セグメント間の内部売上高	745	499	1,245	(1,245)	
計	23,819	4,926	28,745	(1,245)	27,499
営業費用	23,507	4,953	28,460	(1,248)	27,212
営業利益	311	27	284	3	287

- (注)1.地域は、地理的近接度により区別しております。
 - 2. 地域の内訳は次のとおりであります。 アジア・・・東アジア及び東南アジア諸国

前連結会計年度(自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)

maximum (A M io i/i A E M io o/i o A						
	日本	アジア	計	消去又は全社	連結	
. 売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	110,334	19,951	130,285		130,285	
(2)セグメント間の内部売上高	3,557	1,902	5,460	(5,460)		
計	113,891	21,853	135,745	(5,460)	130,285	
営業費用	112,135	21,598	133,733	(5,462)	128,271	
営業利益	1,756	255	2,011	2	2,014	

- (注)1.地域は、地理的近接度により区別しております。
 - 2.地域の内訳は次のとおりであります。 アジア・・・東アジア及び東南アジア諸国

【海外売上高】

当連結第1四半期(自平成16年4月1日 至平成16年6月30日)

(単位:百万円)

	アジア	その他	計
. 海外売上高	5,534	103	5,638
. 連結売上高			33,464
. 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	16.5	0.3	16.9

- (注)1.地域は、地理的近接度により区別しております。
 - 2.地域の内訳は次のとおりであります。

アジア・・・東アジア及び東南アジア諸国

その他・・・米国他

3.海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

前連結第1四半期(自平成15年4月1日 至平成15年6月30日)

(単位:百万円)

	アジア	その他	計
. 海外売上高	4,649	195	4,845
. 連結売上高			27,499
. 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	16.9	0.7	17.6

- (注)1.地域は、地理的近接度により区別しております。
 - 2.地域の内訳は次のとおりであります。

アジア・・・東アジア及び東南アジア諸国

その他・・・米国他

3.海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

前連結会計年度(自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)

(単位:百万円)

	アジア	その他	計
. 海外売上高	20,634	670	21,305
. 連結売上高			130,285
. 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	15.9	0.5	16.4

- (注)1.地域は、地理的近接度により区別しております。
 - 2.地域の内訳は次のとおりであります。

アジア・・・東アジア及び東南アジア諸国

その他・・・米国他

3.海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。